

ば、先づ第一に、政治委員会から提出された産業及労働統制に關する建議の精神を徹底させる第一歩として昭和八年十二月十六日東京に於て「産業及労働統制座談會」を開催し、政府、使用者及政黨の代表者並に學界の權威者六十余名を招待し、社會各方面の意見を聴取すると共に組合會議の精神の徹底化につとめた。

其後、昭和九年六月十八日、東京、丸の内會館に於て、商工會議所の渡邊鐵藏、工業俱樂部の膳桂之助兩氏の主催の下に、勞資懇談會が開催され、組合會議側としては、松岡駒吉氏外八名の代表者が出席し、松岡、米窪、河野氏並に本組合嶺主事より眞の産業協力精神に就て力説する處があつた。

對外的問題としては、數年來日印兩國内に於てかねての懸案として交渉中であつた、アジア労働會議は本年五月十日錫蘭、コロンボに於て新にセイロン労働總同盟の参加を得て開かれ、我が國よりは、第十八回國際労働會議に出席する労働代表者及其の一行（菊川忠雄、鈴木倉吉、岩永榮一、鈴木悦次郎の諸氏）として結成大會に参加せしめたことである。尙本大會に於てアジア労働會議の議長は日本より選出することが決定された。

其他、ソシアル、ダンピング問題、全產聯團體保險反對闘争等、我が國労働運動界の盟主として搖ぎなき巨歩を進めつゝある。

最後に記述すべき事は、日本労働組合會議第二回大會の重要な決議である各地方協議會結成の件は我が九州に於ては、すでにその結成をなし、本年第三回大會を迎えるに至り、益々加盟團體の融和、協力を密接にし、本組合の其の有力なるメンバーとし、九州に於ける、労働階級解放の大道開拓に健實なる歩みを續けて居るのである。

### 日本労働組合會議記録

大會

時 昭和八年九月二十四日

所 大阪市北區土佐堀青年會館

出席 濱田議長以下代議員七十五名

決定事項

労働組合法制定要求、失業保險法制定促進、労働協約法制定要求、健康保險法改正要求、地方協議會設置、労働統制法制定要求、自主的船員保險法制定要求外七件の決議並に新役員の改選（議長、副議長、書記長、執行委員全部再選）

### 昭和八年度第二回擴大執行委員會

時 昭和八年九月二十三日

所 大阪日本海員組合川口支部  
出席 二十四名

審議事項

大會提出議案及宣言審議、日本製鐵従業員組合加盟の件、大會準備に關する件、外二件

### 昭和九年度第一回執行委員會

時 昭和八年十月二十五日

所 日本海員組合東京支部  
出席 二十名

審議事項

大會決定事項方策、齋藤内閣打倒に關する件、外三件

### 第二回執行委員會

時 昭和九年一月十五日

所 神戸、日本海員組合本部  
出席 十七名

審議事項

第十八回國際労働總會出席労働代表顧問人選の件、團體保險に關する件

### 第三回執行委員會

時 昭和九年三月二十五日

所 大阪、日本海員組合川口支部

大會  
時 昭和九年四月十八日  
所 大阪労働學校  
出席 二十二名

出席 十四名（外に國際労働事務局員結澤巖氏列席）

審議事項

大會議題實現に關する件、モーデーに關する件、ソシアルダンピング問題に關する件、モーレット氏歡迎に關する件、亞細亞労働會議結成に關する件、外三件

### 第四回執行委員會

時 昭和九年四月十八日

所 大阪労働學校  
出席 二十二名

審議事項

ソシアル、ダンピング問題對策、第十八回國際労働組合會議對策、アジア労働會議對策、労働理事會改選對策、オーストリー労働組合同情義捐金送附の件、外二件

### 第五回執行委員會

時 六月二十五日

所 神戸、海員組合本部  
出席 八名

審議事項

東京瓦斯産業労働組合脱退に關する件、本年度大會に關する件、其他四件